

向き、不向きより前向き!

宇都宮市立清原北小学校
第6学年だより 7月号
令和2年6月30日(火) No.4

暑さにも負けず

ぐずついた天気が続きますが、暑い夏がやってきました。子どもたちはこの暑さにも負けず、学習や生活に励んでいます。

今年度も、各学年から案を出し、今年度の学校のスローガンを決めます。6年生は一人一人スローガンを考え、話し合った結果、亀井菜好さんの、「元気なあいさつ 元気な返事 笑顔で元気な 清北小」に決まりました。とても素晴らしいスローガンです。生活の制限がされる今日ですが、その中でも元気に挨拶をして、きまりを守りながら笑顔で生活していこうという前向きな思いが伝わってきます。実際に6年生の子どもたちの様子を見ていても、授業中進んで発言したり休み時間には友達と楽しそうに話したりする姿が見られます。6年生から学校全体に「笑顔と元気」が広がっていくことを期待しています。今後は、各学年の代表スローガンが昇降口に掲示され、投票によって学校スローガンが決定する予定です。



7月の行事予定

1 水	安全点検	22 水	登校指導 特5日課	教室ワックスがけ
6 月	委員会活動③ SC瀧先生来校	23 木	海の日	
7 火	歯科検診 9:30	24 金	スポーツの日	
13 月	清掃強化週間1① クラブ活動④	27 月	三者懇談① 特5日課	
15 水	授業参観・学級懇談会・PTA各部会 特5日課		SC瀧先生来校	
16 木	アルミ缶・ペットボトルキャップ回収	28 火	三者懇談② 特5日課	
17 金	清掃強化週間1② 農園活動(除草)	29 水	三者懇談③ 特5日課	
20 月	清掃強化週間1③	30 木	三者懇談④ 特5日課	
21 火	地域学校園SC 澤村先生来校 全校スクスク	31 金	特5日課 三者懇談 予備日 夏休み前集会(朝校庭にて実施予定)	



7月の学習内容

国語	風切るつばさ 複合語 インターネットの投稿を読み比べよう	図工	動き出すストーリー クローズアップで見える新世界
社会	縄文のむらから古墳のくにへ 天皇中心の国づくり	家庭	暑い季節を快適に
算数	分数のわり算	音楽	演奏のみりよく
理科	植物のつくりとはたらき 生物どうしのつながり	体育	水泳 鉄棒運動
外国語	Welcome to Japan.	道徳	愛華さんからのメッセージ 「みんな一緒だよ〜黒柳徹子」
		総合	宇都宮の伝統文化に親しもう



お知らせとお願い

1 宇都宮市小学校水泳競技大会・陸上競技大会の中止について

毎年行われる小学校体育連盟主催の水泳大会・陸上競技大会ですが、中止となりましたのでお知らせいたします。小学校最後の大会で、楽しみにしていた児童、この大会を目標に努力してきた児童もたくさんいたと思います。残念ながら今年は参加できませんが、その悔しさ、これまでの頑張りを中学校での活躍に生かして欲しいと思います。

2 夏休みの学習について

今年度は、国語及び図画工作の作品募集は『できれば取り組む課題』になります。下野教育書道展に出品希望の方は、専用用紙が必要となりますので、7月10日（金）までに『下野書道申込袋』を提出して下さい。また、夏休みの課題の詳細については、学年だより夏休み号でお知らせいたします。

3 家庭科「楽しくソーイング」材料申し込みについて

「楽しくソーイング」の申し込み袋を配付します。夏休み明けの家庭科の学習では、ミシンを使ってトートバックやナップザックをつくります。希望する物に○をつけ、代金を入れて7月13日（月）までにお申し込みください。

心の広場

Heart Communication

1 教育相談をして

先日の教育相談週間では、子どもたち一人一人といじめ問題や友達関係の悩み、新型コロナウイルスによる不安について話を聞いたり問題について指導したりしました。

自分では大丈夫だろうと思った行動が実は相手を傷つけていたり、ふざけがエスカレートして相手を嫌な気持ちにさせてしまったりするなど、何気ない言葉や行動が人を傷つけてしまうことがあります。互いに思いやりの気持ちをもった言動ができるよう日々指導していきたいと思います。

また、高学年になると学校のことをなかなか話さない児童も増えてくると思います。そこで、学校での頑張りを連絡帳でお知らせしたいと思います。そのときは、お子さんの頑張りを褒めて頂くとともに、会話を広げるきっかけにいただければと思います。



2 自信をもって意欲的な生活を送るために・・・

子どもは自分自身が認められていると感じると安心感が高まり、子どもの自信は育っていきます。自信をもった子どもは、意欲的に課題解決や目標達成に取り組みます。また、自分が認められるという経験は、周りの人のよさや違いを認め、よりよい人間関係作りにも生かされます。

認める際には、「テストの成績が良かった」、「試合や行事で活躍した」など成果や活躍に焦点を当てるだけでなく、日々の努力や成長に焦点を当て、認めてください。

また、存在そのものに焦点を当て、一人一人がかけがえない存在であることが伝わるような接し方をしていただきたいと思います。具体的には、会話の時間を多くする、顔を見てうなずきながら聞く、あいさつをする、二人だけでじっくり話を聞く時間をとる、親子で1つのことをする経験をもつ（バーベキューやキャンプなど）・・・。高学年になると恥ずかしがるお子さんもいるかもしれませんが、心の中ではうれしいのでは。

家庭と学校、それぞれでお子さんを認めていき、自信を育てていきましょう。

